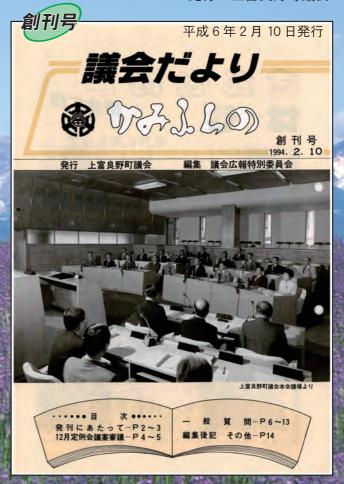
# かみうしの

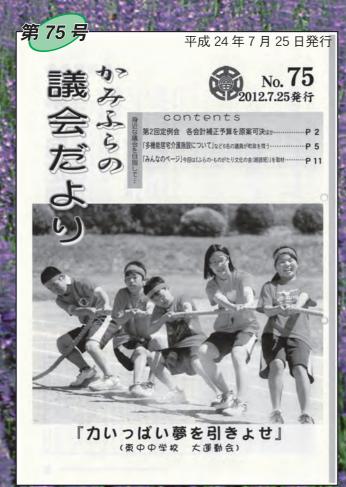
# 





2018 年 10 月 25 日発行 発行 上富良野町議会







# **Contents**

2P §

第3回定例会 検診受診料徴収条例の改正ほか

P 追跡 あの質問「どうなったの?

議会だより第 100 号記念特集

# P在自由

# 部を改正する条例を

# 告され、 生文教常任委員会に付託された「保健事業検診受診料徴収条例の一部改正」が委員長より報付託された決算認定を除くすべての議案を原案のとおり可決しました。第2回定例会で厚 29年度決算認定、 また、 第3回定例会は町長が欠席する中、9月11日から12日までの2日間開催され、町から平成 3人の議員が町の景観や農業被害への支援などの一般質問を行 原案のとおり可決しました。 補正予算、 条例の一部改正、人事案件が上程され、 特別委員会を設置して 11

# 条例案を賛成多数で可決

町の考えを問

ました。

されました。 業検診受診料徴収条例の一部を改正する条例」が厚生文教常任委員会に付託 第2回定例会で、 住民生活に影響がある条例改正という理由から「保健 事

行われた結果、 を受け審議を進めた結果、提案された条例改正案は適正と認め、 可決すべきものと報告され、質疑応答、反対討論と賛成討論の後、 その後、厚生文教常任委員会では2日間にわたり関係職員の詳細な説明 賛成多数で可決されました。 原案のとお 採決が

# 目的

# 生活習慣病予防とがんの早期発見を

病の発症・重症化予防とがんの早期発見・早期治療につなげる。 今回の保健事業検診受診料の一部改正を行う目的は次のとおりです。 住民が健診 (検診) を受診することにより身体の状態を知り、 生活習慣

ない。 経済状況のため健診 (検診) や医療が受けられず、 重篤な疾病をおこさ

検診受診率は70%を維持し、 受診率の向上を目指し、 特に4歳から5歳代の受診を拡充する。 各がん検診は年0 ・1%の向上を目指す。 特 定

# 討

# 論

# 反 対 (米沢議員

られます。 免の対象からはずれることになります。 の対象は、 非課税者のため、 能が薄れることが懸念されます。また、 定ができる仕組みになり、 今後、 受診料の変更は条例から規則に委 生活保護世帯と世帯員のすべてが 議会の議決がなくても受診料の 課税者が一人でもいれ 議会のチェック機 減免 ば減 改

政側の人材確保や保健指導の取り組みの向 るのでしょうか。きめ細やかな取り組みと行 なくして問題の解決にはなりません。 さらに受診料軽減だけで受診率の向上にな 住民からかけ離れた医療費抑制や受益者負

ることを懸念し、 受診率向上だけを求める傾向になりつつ 反対します。

# 賛 成 (中澤議員

まち」を宣言し、 上に力を注いできました。 わが町は平成26年2月に「健康づくり推進の 特定健診やがん検診の受診向

50歳代の受診は低い状況にあります。 考えます。二点目は、 極的な姿勢がうかがわれます。 ら50歳代の底上げを目指し、受診の向上に積 の低い方の負担軽減に重きをおいた提案だと 賛成の理由の一点目として、改正案は所得 わが町の特定健診から 40歳か

適正化と、 以上のことから、保健受診料の受益者負 が期待されることから、 分配慮されており、 所得が低い方々の負担軽減にも さらに健康づくりの 賛成します。



# 保健事業検診受診料徴収条例

した。 り方が検討されてきま 所得に応じた負担のあ 年齢区分をもとに徴収 公平な負担を目指し、 していましたが、より 平成31年度の受診料

現

況による健康格差を減 収を課税状況に応じた を目指すものです。 らして、 徴収に変更し、 して年齢区分による徴 から、低所得者対策と 受診率の向上 経済状

主な 変更点

※一部抜粋

		※一部抜秤
	改	正 後
	受診料	(自己負担額)
	町民税 課税世帯	①所得割 非課税世帯 ②がん検診のみ 75歳以上
	2,000 円	1,000 円
	700 円	700 円
	900円	400 円
7	500円	200 円
	1,400 円	700 円
	1,200 円	600円

公平な負担に改正

現在の検診受診料は

	行	
É	己負担額)	
	70 歳以上	
	1,000円	
	700円	
	750 円	
	500円	
	850 円	
	1,000円	
_		•

う改正されました。

このことから、法律の改正趣旨を受け「上富良

ず他の分野にも支援対象の範囲が拡大されるよ 支援対象は製造業が中心でしたが、製造業に限ら 立地促進法の一部改正を行いました。今までは、 業投資に対する支援措置の拡充を図るため、

# 受診料() 診 0 種 類 69 歳以下 特定健康診查 $40 \sim 74$ 歳 2,000 円 後期高齢者健康診査 75 歳以上 1,500 円 胃がん検診(バリウム) 30 歳以上 大腸がん検診(便潜血) 40 歳以上 1,000 円 子宮がん検診 (頸部) 1,700 円 20 歳以上 乳がん検診 2,000 円 50 歳以上 (マンモグラフィ1方向)

原案のとおり可決しました。

措置条例の一部を改正する条例」の改正が行わ 野町企業振興措置条例」と「上富良野町企業振

企業振興措置条例の一部を改正

国においては、

地域発展の基盤強化を目的に企

# 検診率を高め町民の健康づくりを

まとめ

多くの町民の方が特定健康診査や各種がん検診を積極的に受診すること がんの早期発見・早期治療につながることから、 生活習慣病の発症・重症化の予防につ 上富良 う旅費のため19万1千円を増加し、 減額する補正予算の専決処分を承認しました。

野町の健康づくりがますます推進されることが期待されます。

ながります。また、

町民自らの身体の状態を理解し、

# れ1千105万9千円を追加し、 法大会出場に係る経費など、 おり可決しました。 千170万6千円とする補正予算を原案のと 歳入歳出それぞ 総額69億9

本少年軟式野球大会及び全国中学生少林寺拳

事業費及び住宅リフォーム助成事業費の増額

ラベンダーの里ふるさと応援寄附モニター

般会計の補正予算

(第3号)

を可決

第3回臨時会

(7月31日開催

般廃棄物処理施設灰出し装置修理費、

東日

般会計の補正予算 (第5号) を可決

第4回臨時会

(9月28日開催

振東部地震被災地に対する災害支援に伴 予備費を

条

例

# 事

任命する議案が提出され、 教育委員会委員に、 久保麻子さんを 全員賛成で

同意しました。



教育委員会委員 本町3丁目

意見書を国

道 に 提

出

しまし

「これからの高校づくりに関する指針」

を見直し、機械的な高校統廃合を 行わないことを求める意見書

# 麻子さん (新) 久保

ター修繕費、

葬斎場の給油タンク設置などの増

補

正

予算

般会計及び各会計

般会計では、歳入で地方交付税の減額、 補正予算を可決 歳出

で役場暖房機改修工事実施設計、

クリーンセン

よる減額で歳入歳出それぞれ57万2千円を減額 補正を行い、 金の増減、 特別会計及び企業会計では、 総額の億9千113万4千円としました。 また、西保育園の認定こども園への変更に 原案のとおり可決されました。 般会計からの繰入金の確定に伴う 納付金及び給付

# 9月補正予算の状況■

求める意見書です。

林業・木材産業の成長産

化に向けた

施策の充実・強化を求める意見書

づくりに関する指針」を見直すことを強く ましい学校規模」とする「これからの高校 合を行わないこと、「1学年4~8学級を望

道・道教委においては、

機械的な高校統廃

業の成長産業化を実現するために必要な支 援措置を充実・強化することを強く求める

意見書です。

森林資源の循環利用を通じて林業・木材産 業の財源を十分かつ安定的に確保すること、

玉

においては、

森林整備事業及び治山

	会		計		名		補	正	額	総	予	算	額
	_	般	á	숝	計	+	<b>▲</b> 5′	7万2	千円	69 億	· 第 9,11	3万	4千円
特別会計	国	民	健	康	保	険			0 円	13 億	复4,69	1万	1 千円
	介	護	艺	保		険	,	7万1	千円	10 億	第 1,57	5万	3 千円
	ラ^	ベンタ	<b>"</b> —,	ハイ	ツ	事業	194	4万4	千円	3	億 13	3万	9 千円
	簡	易	水	道	事	業	74	4万3	千円		8,36	8万	3 千円
	公共下水道事業					27	1万4	千円	4億	意 6,07	9万	6 千円	
企業会計	病院事	中車柴		仅益	的习	5出			_	9 億	· 意 5,32	2万	2 千円
		九寸 オ	- 1	資本	的艺	支出		40	万円		2,18	3万	1 千円

※国民健康保険特別会計は予算の組み替えのため、補正額は 0円です。

# 議会懇談会のご案内

会懇談会を次の日程で開催します。 議会の活動や行政の動きを広く知ってもら 町民の皆さまから意見をいただくため、 議

テ ノマ

# 議員定数について」

開催日 11月15日 (木)

10時00分~・富原会館

草分防災センター

時00分~ 島津ふれあいセンター 江幌会館

18

時30分~ ・保健福祉総合センターかみ セントラルブラザ



昨年度の議会懇談会の様子

議員と参加町民の方々との懇談を行います。 たでも参加できますので、 どの会場でも同一内容で実施します。どな 常任委員会の活動報告の後、 お気軽にお越しく テーマを元に

ださい

たくさんのご来場をお待ちしています



ページ	質問議員			質 問 事 項	
6	佐川	典子	議員	<ul><li>① 町の景観について</li><li>② 出生祝の対応について</li><li>③ がん教育の推進と充実について</li></ul>	
7	髙松	克年	議員	D 農業被害に支援が必要 D 日米共同訓練の情報開示と町の対応	
8	米沢	義英	議員	<ul><li>① 日米共同訓練について</li><li>② 農作物の被害状況について</li><li>③ 町道の維持管理について</li><li>④ プールの利用期間について</li></ul>	

景 観 佐川 典子議員一

上窓皮野町の景観計画

かみふらの景観づくり計画

# 素敵な町にするための 景観づくりの方向性を示しては

町長が決めてきた。

は所管で協議し、提案し、 石田副町長 色の決定等

景観づくり推進会議で意見を

伺うことも大切(副町長)

べきと思うが。

景観をつくり上げて行く

素敵な町と言われる様な 長いスパンで町民と共に 町としての方向性を示し

色など様々な方向から

とが考慮されてきたのか

総合計画ではどの様なこ



整備について、色など誰 議等で景観に対する意見 良野町景観づくり推進会 が決めてきたのか。上富 佐川議員町の公共施設 は出ていたのか。第5次

く事も大切なことと理解 石田副町長 景観づくり る。 くりに参加してくれてい えたり、それぞれ景観づ り良くしたいとの考えは も含め、ご意見をいただ ないのか。 推進会議の中で見直し等 佐川議員
一今の状況をよ 町の方向性を伺う。 町民は花を植

している。

組んできた。 環境との調和を考え取り いての協議はなく、

23年以後は開催していな 景観づくり推進会議は 公共施設の景観につ 周辺

> て 育

> > 子は宝。

町で出生祝いの対応を考えては

子

町民の機運が高まれば

検討していく課題

副

町

長

ないのか。 持ちを表し、町民と幸せ ている。 贈っている自治体が増え 出生を祝う「ニューボー を共有する事は大事では して、町独自の記念品を ン」がある。出生記念と 佐川議員 町がお祝いの気 欧州では子の

町の出生時の対応を伺う 祝いの放送をしては」と の意見があった。現在の 迷惑にならない程度のお なく、子が生まれた時も 者から「お悔みばかりで また議会懇談会で出席 各ステージ

生時の対応はしていない での支援策はあるが、出 石田副町長 出生時に町として祝意

平成22年11月29日 平成23年 4月 1日

北海道上富良野電

町の景観づくりが書かれた計画書

来の課題として捉えたい のご意見を聞きながら将 などの側面があり、 を表す事で愛郷心を育む 町民

> 石田副町長 ているが、 町の心遣いや姿勢を伝え まれてくる子供に対する 気持ちを表していて、生 記念写真などでお祝いの 佐川議員 「君の椅子」や地元のお米 町の対応は 他町村では 町では、 安

課題として捉えたい。 が高まれば検討してい 事も大切で、町民の機 で生まれた事を将来にわ をしてきたが、 備を充実する事への対応 心して育てられる環境 たって感じでいただける 上富良



他自治体の出生祝記念品に関する冊子

環 境

克年議員-髙松

# 日米共同訓練の情報開示と対応は

情報提供を申し入れ(副町長) 安全確保、

めるべきでは。

石田副町長] 中止が発表

さから、リスクゼロを求

オスプレイの事故率の高

弁に若干ずれがあると思 具体的な質問と答 今回の訓練でも、

防衛局には安全確保や情 治体と共に行っている。 報提供等、 上富良野演習 要請を関係自

髙松議員

9 月 10 日

ことの危険性をどの様に 度150mで飛行をする

多くの被害が生じ、

より畑作物、

髙松議員

町全域の墜落事故の回避

航空騒音の測定の実施

動きと共に、内容等の具

常のヘリより高速で、高 場でオスプレイの様な通

た。これまでの間の町の

体的な情報は。

部地震により中止になっ

うとしていたが、

胆振東

日米共同訓練が行われよ

国の責任にお 高度、

石田副町長 町にはオス 施について伺う。 考えるか。 ノレイの訓練内容、 騒音測定の実

決算期を待たず、

と理解している。 いて安全に実施している 報がない。 飛行ルートについても情

借入金への利子補給、 が出る恐れがある。

越年資金に対応する

億6千万円と推計した。 害1千70 亡面積3·4ha、 共に実態調査を行い、 石田副町長 町もJAと 支援が必要だが伺う。 人資金の利子補給、 公庫資金への対応、 hą 被害金額4 作物被 流

体的な対応を実態に即 業共済組合等と情報共有 作物の収穫実態を踏まえ、 べ支援など、今後の秋の A、普及センター、 借入資金等の具 繰延 農 借

オスプレイと訓練内容

日 刊 他上のを向及リアル会兵権の部隊が、それぞれの指揮の根ではい、日本品域により 議権を担づを任る場合と登録における相互連携を確定責任制により制御し、例 1

・影響は、可は20年9月1月円の月末の図巻成か合参に集づき、時間終れて 砂磨の一種の理念を図り、取締点動に従う時間の面目を相関するため、現在参写 後月曜に現在するではより、ローター機等の影響に動き円間着片に移転し、実施

実態を踏まえ、

適宜

適切

に対

応

業

# 湿害等、 農業被害に支援が必要

継続に必要な公庫資金、 入資金の支払いの繰延べ を見込めない農業経営体 過大な雨量に 園芸作物に 経営 利益 借 いても、 適宜、 りがあり、 髙松議員 と共に夏以降、 入金の返済、 適切に対応する。

度、 農作物共済と共に国の制 料など購買の支払い、 作物別共計支払等が 経営上の資金繰 日々の支払い 農業経営にお 収入では、 当年の肥 借

様、 来年の営農に支障がない 石田副町長 支に時間差が生じる。 なって決済が行われ、 支援を早急に示すべき。 した行政的意義を示し、 る。 JAに農業振興課を移 配慮する。 Z れらは年 町としても 末 収 に



デントコーン、小豆、甜菜作柄

砂上げを行なった。

た経緯にあり、昨年は十

# 米沢 義英 議員

# 農作物被害に支援策を

状況を踏まえ検討したい (副町長)



かぼち 米沢議員 に被害が出ている。 長雨などの異常気象よる いも、 米などの農作物 低温や高温、 麦 玉ねぎ、 豆類や

のほとんどの作物に生育 どにより、 以降の日照不足と低温な 石田副町長 イートコーン、甜菜など 町の基幹作物 今年は6月 豆類、 ス

いように、対応していき の営農に支障をきたさな 方について検討し、 踏まえ、町の支援のあり JA等の対応状況などを 道の作況調査や共済組合 が出ている状況にある。 障害などで馬鈴薯、 の異常な猛暑による高温 長雨により適期防除がで ぎなど多くの作物に被害 きなかったこと、 今後の対応については 玉ね

支援対策について伺いた

被害の状況及び今後の

不足がみられ、 その後の

路の側溝が豪雨で冠水し、 米沢議員 路 道 改善に向け検討したい 町道北3号道路の側溝整備を

いたい。 いるが、 れていない状況にある。 今後の対応について伺 いまだに改善さ

から、 には、 堆積などによって周辺水 ている。横断管のところ 域に冠水被害をもたらし 流域が広範囲であること と素掘側溝区間もあり、 道路の側溝は、 石田副町長 と国道横断があり最終的 までの区域の雨水が流れ 上富良野線からJR踏切 江幌完別川に流れ 末端は、 大雨の際、 町道北30号 JR横断 、土砂の

収穫作業に入った玉ねぎ畑

民家の出入りができなく 町道北30号道

近く改善の要望を出して なる状況にあり、 約 10 年

ともに、 大雨前にパトロールを行 当該箇所については、 維持管理に努めると 流末処理につい

> ては、 け検討していきたい。 と調整を行い、改善に向 地権者や関係機関



整備が急がれる町道北 30 号道路の側溝

(副町長)

# 議会広報特別委員会

の議会広報研修会に参加し、奈井江町議会の充実させるため、北海道町村議会議長会主催8月22日から23日の2日間、議会だよりを 広報常任委員会へ広報技術研修を行いました。の議会広報研修会に参加し、奈井江町議会の

# 全道町村議会広報研修会

広報コンサルタント芳

であり、

①議事公開

学びました。 に読まれ伝わる議会広報 野政明氏による、「住民 議事が伝わることが必要 の基本と編集」の演題で 広報は住民に読まれ、

る紙面なっていることが を整理、 政策提案、 政監視・評価、③調査・ 会諸活動の活性化、 ⑥住民の声を反映す ⑤議決の説明責 ④論点・争点 ② 行

がら住民との関係性につ 声・意見があります。ま しては、①議案審議、 げていくことが重要です。 簡便・手軽な方法はない いての研修も受けました。 た、 分かりやすく伝える、④ たい内容をまとめ加工す ことを考え十分に練り上 を想定する、③見やすく 般質問の要約、 編集にあたり、 議会広報の4大企画と 動の記事、④住民の ②誰が見て読むのか 広報紙の事例を見な ③ 議 会 (2)

必須条件となっています。

奈井江町議会広報常任委員会の視察のようす

# 奈井江町議会広報常任委員会

ま

ح

8

ないえ議会だより」発

は参加者がなかなか増加 ていますが、 刊まで2年を要しました も音声で行っていました。 置いた活動と、議会中継 が常任委員会制を取り、 議会広報の編集に重点を 広聴を広報と共に進め 議会懇談会

議会だよりの充実のための研修を聴講する委員

で行い、 する方向にはなく、 発刊していました。 い状況にあるようでした。 原稿を印刷会社に渡し、 の議会だよりと同じよう 割付けや入力は印刷会社 な方法ではありましたが 広報編集は、 全委員で校正し かみふら 難し

> でもらえるよう、 要だと感じた研修でした。 編集、検証することが必 見やすい文字等、 工夫やわかりやすい表現 議会広報は住民に読 企画・ 紙面の

> > 量や財政・政策等を考慮 討する必要がある。 して、14名の定数を再検 議会として、行政の仕事 ①議員定数について 委員会に諮問されました。 地方分権が進んでいる 住民の負託に応える

がある。 ニュアルを準備する必要 の対応や役割を見直し、 しっかりとした対応マ 議会として災害発生時

会の対応について

②災害発生時における議

# について ③議会の議決事項の検討

ことの責任・効果等も十 に議会で決定すべきも うになっているが、 規定されており、 会の判断で決められるよ を検討し、議決権を伴う 会の議決が必要なもの 町の規則・条例等で議 地方議 独自

# 議会運営委員会

西村議長から議会運営

分議論する必要がある

の

ように反映されたのでし

しようか。 た

その後の 間

経過を追 提言

一跡しました。 その

例会で議

員 が 行

般

は、

後

町

政

# 女性の農業委員登用

# 質問

女性活躍推進法が平成27年8月に成立し、女性の就業や登用が義務付けられ た。今後、町は農業委員や女性の就業をどのように進めるのか。



# 答弁

女性が活躍できる状況や住民の意識向上など、様々な場面で女性の意見が反映 されるよう対応する。



# その後

農業委員会法の平成26年改正により農業委員の選出方法が変更になり、市町 村議会の同意を要件とする市町村長の任命制とし、農業者以外の中立委員、女性、 青年を積極的に登用することになりました。

平成29年第2回定例会で新しく13名の農業委員が任命され、上富良野町で は初めてとなる女性農業委員が誕生しました。

# 町有地の利活用

# 質問

中学校前の町有地は神社祭において、スポーツ協賛事業として銃剣道大会を行っている。樹木の伐採後は切 り株が障害になり、見た目にも良くない。跡地の利活用について伺う。



# 答弁

倒木の危険の除去を目的として伐採した。具体的な利 活用は考えていない。当面は安全対策を講じ、緑地帯と して保全する。



# その後

登下校時の交通混雑の解消と交通安全、各種行事等の 駐車場として平成30年度上富良野中学校の外構整備工 事の予算により、駐車場としての整備がされました。



駐車場となる上富良野中学校前の町有地

# 埼 玉 県 松 伏 町 議 視会 察会 来 派 町が ま 乞

議会を傍聴してみませんか?

回

3

6 月

9 月

また、 月

必

要に応じ

主導型観光の取り組み」について調査されまし アカデミー  $\Box$ 地域ブランドの立ち上げの経緯及び現在の 7 モーション状況」、 月 17 日に埼玉県松伏町議会会派が来町 の取り組み」、 「上富良野地域人材育成 「町民と協働の地 域 ブ

# 熊 本 県 甲 佐 町 議 視会 察が 来 町 ま

た

議しています。

町 9 の各種防災対策」 月 25日に熊本県甲 について調査されました。 佐 町議会が来町

8 月 7

29 22 21 8

月

5

日日

6 4 31 7

月 31 17

全員協議会衛玉県松伏野

町

`議会会派視察来町

# 町 内 行 政 調 查 を 行 LI ま を

9

月 28 日

名の議員が出席しま 政調査を実施 た。 一富良野中学校など 1 や日の出公園 クリーンセン に町 13



8か所を調査しまし 内 行

中学校調査のようす

# 住民生活に関わる様々な案件を真剣に審 触れることのできる方法です。 12月に定例会を開催 て臨時会を開会しています。 町議会では年4 議 会の 傍聴は、

最

も身近な議会活動に

議会では

が行政 般質問」 (町長や教育長)へ も行なわれます。 定例会では議 案のほかにも議員 質問をする

# 次の定例会開会予定は…

※この日程は変更になる場合があります 12月11日 (火):2日 沙 です!

ので、ご確認のうえ、役場3階の議場まで

# お越しください。 **たくさんの傍聴をお待ちしています!** お気軽にお越しください。

10 月1

2519

日日

た。

静

韻

県

IJ١

Ш

ĦJ

議

視会

察会

来 派

町が

ま

を

1211

321日日日

151110

日日日

査されました。

「インバウンド対策と観光行政」

について調

10

月 10

日に

静

岡

|県小山町議会会派が来町し、

上富良野町議会事務局 お問い合わせ

# 電話 45 6 9 9 2



# ふらの議会だより 第Ⅲ号記念号発刊を祝して

か

4

ます。 ことであり、 第Ⅲ号を迎えることは町議会として誠に名誉な この度、 平成6年2月発行以来、 心よりお祝いのことばを申し上げ 議会だよりが

況を見たとき、本町議会でもぜひ発行したいと に知らせ、 の強い意見があり、 小野三郎氏でありました。全道、全国の発行状 もありました。当時の町長は菅野學氏、 ようとの熱意も高まりました。 を発行する町村議会が急激に増え始めた時代で 当時を思い起こすと、全道、 開かれた議会活動を目指して発行し 議会活動の状況を広く町民 全国的に議会広報 議長は

なって取り組んだのが始まりです。 ました。未経験な委員と、事務局職員が一丸と 会広報特別委員会設置を決議、創刊準備に入り 後に迎える、平成5年9月の定例議会であり、 準備に入ったのが上富良野町開基Ⅲ年を4年 議

ることになりました。

(平成 11年)

『かみふらの八景』『五大名所』決定

を重ね、 意を表し、 来四半世紀、 第10号記念号の発刊を迎えたことに敬 ますますの充実を祈念します 本町の議会だよりはより研鑽

> 議会広報∭号発刊を迎えられたことを心から 回 米沢 想 第 48 ~ 55 号 第 72 ~ 79 号 第88~95号 発刊時委員長

の励みとなり、 も良いね、となりました。そのことが書道部員 想してみれば、地方行政の改革などが求められ、 みふらの議会だより』第49号が特選となった時は を願いながら、 に挑戦しよう」が合言葉だったように思います。 議会には住民に開かれた議会とは何かを強く求 忘れることが出来ません。この当時のことを回 お祝いを申し上げます 上富良野高校の書道部員の方に依頼してみるの められていた時でした。議会広報委員も替わり、 編集に携わった全員で喜びあったことを今でも 「町民に身近で、読まれる『議会だより』の編集 第4号から「かみふらの議会だより」の題字を 第26回全道町村議会広報コンクール」 上富良野高校書道部にお願 地域とのつながりもできること で『か

考えていけるテーマを決めて紹介していきまし いつも編集作業は試行錯誤の連続でした。 これからも充実した広報紙が発行されること 企画記事では、「学校給食センターと地 など、様々な出来事を町民の皆さんと一緒に 取材も広報委員それぞれが担当しました。 お祝いのことばとします。 産地

第25号

カナームの

# ○●○あの頃のまちづくり○●○

ちづくりの様子を紹介します。 かみふらの10大ニュース」から、 当時のま

義英

# 創刊号 (平成6年) トリックアート美術館オ

○第3地対艦ミサイル連隊の編成が完結 発祥の碑」 除幕式開催



小野 忠 発刊時委員長

第 32 ~ 39 号

り、

げます。

100号の発刊にあた 『議会だより』第 お祝い申し上

委員長時代、

町

され、 更に充実した広報紙として発刊されますことを が一丸となり編集したことが思い出されます。 やすい広報紙づくりを心がけてきたことが評 入選の栄を受けました。 町民と議会との架け橋である『議会だより』 第37号が全道町村議会広報コンクールで お祝いのことばといたします。 当時の広報委員 が 員 価

議会の歩みやここが知りたいシリーズ、 一般質問など町民にわかりやすく、 親しみ 委員会

中村 有秀 第 40 ~ 47 号 発刊時委員長

議会活動を町民

町民の皆さまから好評の声がよせられました。 8年間広報委員や委員長として、 努めてきました。 に携わった議員として感慨深いものがあります。 に読んでもらえる内容の 平成11年に議員となり 何を知りたいか」をシリーズとして掲載 町民の皆さまが町政や議会の 『議会だより』の発行に 4期16年の間に通算 が第回号発刊を迎 え、その三分の する『議会だより』 皆さまにお届け

町民の皆さま

号の別冊として発行したのも記憶に残ります。 議会運営委員長のときに第 を企画・実施し、 その結果を議会だより第 口 「議会報告懇談

発刊時委員長 誠におめでとうご ざいます。 広報第回号の発刊 記念すべき議会 広報委員の皆 日頃よ

第 56 ~ 63 号

岩田

浩志

様な紙面を目指して!」と熱い思いで、楽しく広 当時、「中学生でも理解できる文章で、週刊誌の 的にすっきりして読みやすく、 さんと事務局職員のご活躍に敬意を表します。 議会広報は毎回楽しみに読んでいます。 進化を感じます。 全体

報紙の作成をしたことは、 良き想い出です。

に飛躍されますことを期待しています。 みたくなるような紙面づくり」を目指して、 える大きな役割を担っています。 議会広報は、 議会活動や町の動きを町民に伝 今後とも、 「読

で読



和田 昭彦 第 64 ~ 71 号 発刊時委員長

とうございます。 まで編集に携わっ 第56号から第71号 第⑩号発刊おめで 議会だより」

を懐かしく思い出しています がわかるようにと、 かった私は、大いに勉強をさせて頂き、 んに読んでもらえるか、 験をすることができました。いかに町民の皆さ なっていたようで、政治経済にあまり興味がな 員の委員長の下で新米議員が担当することに た者の1人として、 議会広報特別委員会は当初から、 めば、 議員がどのような活動をしている 大変うれしく思っています。 編集に取り組んでい 「議会だより」を隅々ま ベテラン議 貴重な経



○上富良野9月観測史上最高気温32.7度を記録 ○交通事故死ゼロ 1000 日を祝う



○駐屯地の規模堅持に800人参加し総決起集会 ○議員定数4減案可決。 定数 18 名から 14 名に

# 議会だより第100号の発刊に寄せて

ります。 もに、これまでのご努力に敬意を表すものであ られました事に心からお祝い申し上げますとと 『議会だより』が記念すべき第㎞号発刊を迎え

び第⑩号が発刊されることは大変意義深く、 じた広報の重要性を強く認識しており、 めてお喜び申し上げます。 を進める者に取りましても、「議会だより」を通 り、このような中で議会広報紙が果たす役割は、 住民に「より身近な議会」を目指し活動されてお 大変大きいものと思われます。また私たち行政 議会の皆様は、 つねに 「開かれた議会」、 このた また 改

の発刊となり、

議会の活動を知ってもらう広報紙として⑪号

25年を経過しました。

今日まで

発刊に携わった議会広報委員と先輩議員の皆さ

思っております。 ちづくりにも多くの課題が山積しておりますが、 に取り組むことにより乗り越えて行けるものと 議会の皆様を始め町民の皆様や行政が心を一つ 社会環境が大きく変化する中、これからのま

が重要視され、

『議会だより』創刊の頃は、議会広報紙の役割

全国的にも発行に取り組んでい

んに、

厚くお礼と感謝を申し上げます。

致します 健勝とご活躍を心からご祈念申し上げお祝いと ます活性化されますことと共に、議員各位のご 機とされ広報活動のみならず、議会活動がます 議員の皆様におかれましては、 100号発刊を契



上富良野町長 富夫 向山



西村 昭教

# 議会だより100号発刊を記念する

2 回 るよう、発行責任者として更なる努力をしてい 関心を持ち、 議会広報の果たす役割が非常に大きいと考えて 80%以上の方が「議会広報紙」 した。 の広報委員と事務局で一生懸命取り組んできま の活動がより身近に感じられるよう、その時々 ました。住民が読みやすく、理解しやすく、議会 く所存です。 いるところです。住民の皆さんがもっと行政に 「議会の活動を何で知るか」のアンケートでも、 全道町村議会広報コンクールでは、 特選1回の栄誉を受けた実績もあります。 議会の活動をもっと知ってもらえ と回答しており、 入選

を取り巻く課題は多々ありますが、 広報紙となるよう研鑽し、 議員定数や議員のなり手不足の問題等、 取り組んでまいります。今後更に充実した 住民と一体となるような議会活動を模索 挨拶といたします。 100号発刊を 議会

# りごと…

たところです。 まぐるしく変わり、 した。 さに生活している町民の皆さんの動きと、共鳴 見据えた組織改革、高齢者福祉への取り組み 予算規模も一般会計10億円近くから60億円代 しながら共に議会も進んできたことを確認 IT化、議員定数の18名から14名への削減、 福祉環境整備、少子化・人口減少、事務作業の にまで縮小、平成の大合併の議論、 ■議会だよりも創刊号より25年、 振り返ってみるとこの間、 経済成長の落ち込みの中、 社会状況は目 100号を迎えま 町の将来を

聴き、伝え、変化してゆく議会に注視いただき 総合計画「かみふ未来ビジョン」が今、 ようとしています。町の政治、 議会だより」への一層のご愛読と、ご意見、 と指導をお願いいたします 一次の⑩号に向かいます。第6次上富良野町 次への歴史が始まります。 政策の要として 生まれ

(高松 記

# 議会広報特別委員会



中澤 米沢 委正員一 委良 中瀬 髙松

委員長

克年

委員 実

義英 副委員長

編集/議会広報特別委員会 発行/上富良 野 町 議 会